

環境学習の無料教材「カートカン学習キット」受付開始

～ 全国1700学校が利用するウェブサイト「あしたね」環境学習特集ページを新規開設～

子ども向けのデジタル教材開発を行う学校ネット株式会社（本店：東京都渋谷区 代表取締役 北村 量太）は2010年12月8日、環境学習の無料教材「カートカン学習キット」の受付を開始しました。

「カートカン」は紙製の飲料容器で、紙の原材料として間伐材や端材などの森林資源を有効活用。使用後は紙資源へとリサイクルすることができる環境に優しい容器であることが特長です。同学習キットは、最近店頭で見かけることが多くなったこの「カートカン」を起点として、小中学生がウェブサイトを使いながら各自でワークシートを用いて環境学習を進める、ウェブサイトとワークシートがセットとなった教材です。

教材として利用されるウェブサイトは、同社が運営する小中学生向けのウェブサイト『あしたね』（2010年11月末時点の会員数 全国約1700学校17万人）内に「紙製飲料容器カートカン」特集ページとして同日公開。森を育む紙製飲料容器普及協議会（事務局：東京都台東区 会長 堀 雅寿）の協力のもとに作成された、森や紙に関わる職業人の職業インタビュー記事、森や紙や環境に関するクイズなどで構成されています。

学習キットは小中学校の教員のみが申込可能（同ページの閲覧は誰でも可能）。同ページ上では、2011年1月15日までに受け付けた申し込みの中から抽選で10クラスに、通常の学習キットに加えて人数分の「カートカン飲料」（提供：森を育む紙製飲料容器普及協議会）をプレゼントするキャンペーンを実施中です。

URL：「紙製飲料容器カートカン」特集ページ <http://j.ashitane.net/features/cartcan/>

「紙製飲料容器カートカン」特集ページの画面イメージ

🌳 カートカンとは？

おんだん ぼうし
「カートカン」は、地球温暖化防止に
 こうけん かみせい ようき
貢献している紙製飲料容器です

カートカンは主に紙でできています。「紙を使うことで森が育つ」というと矛盾しているようですが、紙の原材料である木材の使用が増えれば、森林の整備に必要な経費が確保されて「植える→育てる→収穫する」というサイクルがスムーズに循環し、健全な森林が育ちます。

豊かな国土を守り、地球温暖化の原因となるCO₂を吸収して育つ日本の森林。みなさんがカートカンの飲料を飲むことは、その森林を守り育て、そして地球を温暖化から救うことにつながります。

👉 [カートカンについて詳しくはこちら](#)



紙製の飲料容器「カートカン」は森のおくりものです。

👤 仕事人インタビュー ～カートカンがみんなのところに届くまで～



林業（現場総監督）
先ちゃんさん



製紙工場 品質管理
村中 隆さん



商品開発部
飲料開発
植崎 明子さん



フェアトレードショップ販売員
まみさん

💡 クイズに挑戦！



森クイズ



紙クイズ



森と紙に関する環境クイズ



カートカンクイズ